



『学級づくり』=『教師の生きがい』

名古屋市特別活動研究会委員長
伊藤一彦

「学級目標はどうやってつくとよいのか？」「係活動を効果的に進めるには？」などと、よく尋ねられます。これは、学級づくりをよりよく進めたいという教師の率直な思いであると思います。

また、こんな声も耳にします。

「学芸会で劇をみんなでつくりあげ、学級が一つになった」「合唱コンクールで賞はとれなかったけれど、互いを支え合う姿に成長を感じた」…これは、学校行事を通して連帯感が生まれ、学級がよりよい方向へ向かい始めた教師の喜びであると思います。

すなわち、『学級づくり』は『教師の生きがい』です。

特別活動は、学級活動をはじめ、児童会・生徒会活動、クラブ活動(小学校)、学校行事という学校生活全般を担う大きな領域です。だからこそ『学級づくり』に直結する重要な領域とも言えます。

特別活動は学級づくりの根本という考えのもと、全市の先生方の参考になるような質の高い実践に取り組んでいきたいと思ひます。是非、みなさん、特別活動研究会の扉をノックしてください。

こんにちは！ 調査部です

わたしたちは、『なごやとっかつ』の土台や素地となり、教育全体に関わる様々な情報を提供していくことを目的として活動しています。



職場体験活動を任されたけれど・・・

どのように学級集団づくりを行えばいいの???

このような声に答えるために...

キーワードやウェブサイトごとにまとめ、研究会員に示しました。

ほんの一例ではありますが、特別活動や学級活動の実践の広がりや深まりに寄与できたと思ひます。

詳しくは、なごやとっかつウェブサイトへ。

なごやとっかつ 検索

取り組み①

キーワード別資料集を作りました！

特別活動・学級活動の指導に役立つ資料や情報を集め、研究会員に示しました。一例を紹介します。

キーワード①
キャリア教育

国立教育政策研究所生徒指導研究センター発行の「児童生徒の職業観・勤労観を育む教育の推進について」があります。



キャリア教育を進める前の入門編として活用できます。

キーワード②
学級集団づくり

横浜市教育委員会発行の「子どもの社会的スキルー横浜プログラムー」があります。



豊かな自己実現を図り、個性の伸長と社会性の涵養を目指すという内容です。

取り組み②

ウェブサイトから調べられるリンク集を作りました！

全国の各教育事務所や教育センター等のウェブサイトから得た資料や情報も示しました。

例えば、今年度、国立教育政策研究所生徒指導研究センターから、「生徒指導リーフ」シリーズが発行されています。特別活動も含めた様々な生徒指導関係の内容でアドバイスされています。

トップページ	どのサイト	どの内容	いつの どの内容	資料の内容
国立教育政策研究所	トピックス 生徒指導・進路指導研究センター	「生徒指導リーフ」シリーズ	平成24年6月発行分「特別活動と生徒指導」	年に4回程度各3テーマずつ生徒指導の全体像が理解できる。

<http://www.nier.go.jp/index.html>

「研究を進めよう」「どんなことが今の児童生徒に求められているのか」など、様々な立場の先生方に役立つ資料情報が得られます。実践や指導に役立ててください。

名古屋市 特別活動 研究協議会

1月25日(金)に、名古屋市特別活動研究協議会が行われました。

指導室指導主事の中越敏文先生、教育センター指導主事の塩澤ちかげ先生にご指導ご助言をいただきました。

当日発表された実践内容の一部を紹介します。詳しくは学校に配布された緑の冊子の発表要項をご覧ください。

【実践①】 ~西山小 足立友香先生の思い~

対象:小5

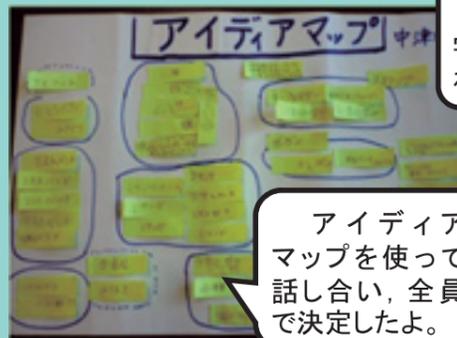
学級の仲間意識を高めたい!

しかし!
【実態】

5学級もある学年で、4月当初は学級の半分の仲間と関わったことがない状態であったため、交流に消極的であり、仲間との関わりが希薄に感じられ・・・

そこで!
【工夫】

学級の仲間と活動する場の中で、学級目標を意識させ、その実現に向かって仲間と共に考え、活動するという経験を積み重ねる。



学級旗には、学級目標も入れようね!

アイディアマップを使って話し合い、全員で決定したよ。



【実践②】 ~南押切小 岩田周子先生の思い~

対象:小2

自分や友達を大切にしたい!

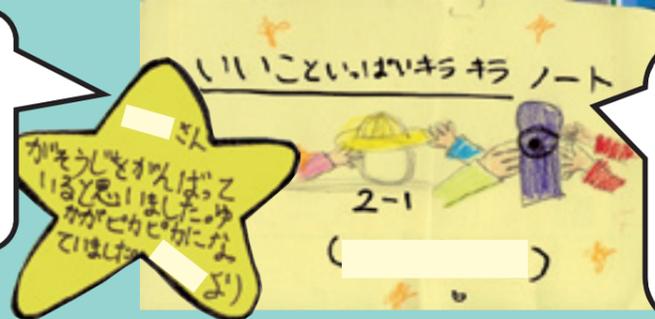
しかし!
【実態】

小規模校単学級のため、友達の見方が固定しており、何かを決める際に、発言力が強い児童に意見を合わせたり、失敗した児童を周りの児童が責めたりすることが・・・

そこで!
【工夫】

「自分らしさに気付く」・「自分の役立ちに気付く」・「みんなで成長を祝う」という3段階の活動を行うことで、自分や友達の成長を自分のことのように喜ぶことができるようにする。

友達のいいところを「キラリカード」に書いて帰りの会で発表!



友達からもらった「キラリカード」は、「キラリノート」に貼るよ!
「キラリノート」の名前は「いいこといっぱいキラキラノート」にしたよ!